

思い返せば、20代は挫折の連続だった。

こんにちは。ようこそおいでいただきました。

どこまでも
広大な暗闇
に、ぽっかり
と浮かんだ
小さな青い
球体が、音
も立てずに
回転してい
る。

私は猫である。

世界には、一度たりとも旅行に行く欲求を感じない都市というのがあって、わたしの場合、たとえば最初に思いついた場所をいうと、ネーピードである。

旅は、格闘技のようなモノかもしれない。

私はお腹が弱い。

昔から泳ぎがうまくて海が大好きだった私の父が、彼にとって最愛の伊豆の浜でおぼれて死にかけた時、私は自分と海の間を再考せざるをえなかった。

ピアスを開けると運命が変わるって話を聞いて、これまでに両耳合わせて十二個のホールを開けた。昔話の登場人物で一番多いのは誰でしょう。

寝屋川キャンパス図書館

ほんのまくら

2023年度 前期企画展示

ぢかもしれない……

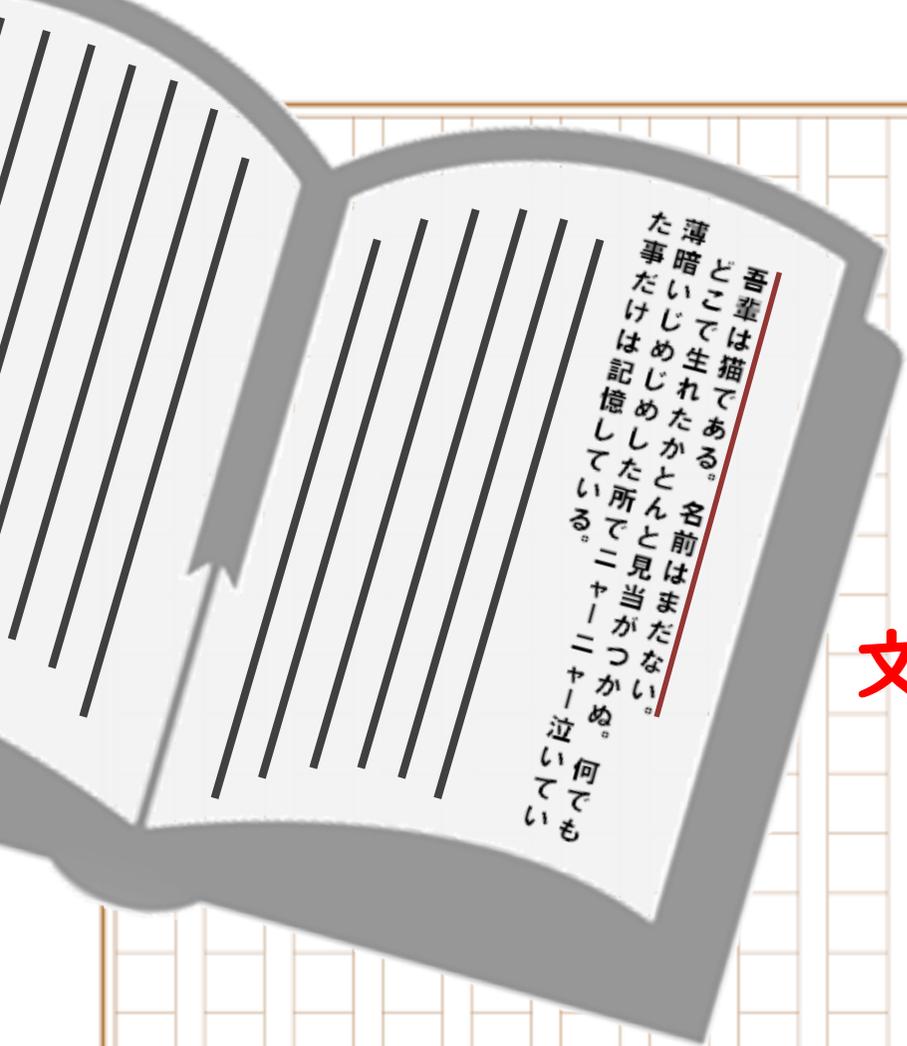
生き方がわからない、死に方がわからないと思ひ悩む人々よ、あなたは生きることの何を、死ぬことのか、を、あらかじめ信じていたのか。

私の夢は、ドラえもんをつくることです。
この物語は、南アメリカの先住民に伝わるお話です。

子供の頃、庭続きの隣に住んでいた祖父がよく、「きれいなお月様が出ているから、外に出て見なさい」と、誘いに来た。
この本に書かれたいかなることも、ご家庭で試さないでください。

一九七七年のある日、家の階下で右往左往していた女たちの前に、突然はしごが現われた。

「では始めようか」



Q,
本のまくらって何？

A,
文章の書き出し部分のことです。

有名な枕ことばといえば…

吾輩は猫である/夏目漱石著 「吾輩は猫である。名前はまだない。」
走れメロス/太宰治 「メロスは激怒した。」

など。

